

ボリュメトリックビデオ「Volumetric Video」

近年、現実世界を模したVR空間等に関する技術やサービスが多く見られるようになっていきました。このような中で、最近注目されているのが「ボリュメトリックビデオ」と呼ばれる撮影技術です。

英語「Volumetric Video」を直訳すると「容積のある動画」となります。

写真は2D静止画。動画は2D静止画に時間方向のデータが積み重なったもの。

これに対して、「ボリュメトリックビデオ」は、3Dデータに時間方向のデータが積み重なったものになります。この撮影技術は最先端の領域として、各社で研究開発やスタジオ開設等が行われ、この映像を目にすることが増えてきています。

ボリュメトリックビデオで撮影した映像が一般化してくると、VR（仮想現実）、AR（拡張現実）、MR（複合現実）といった、いわゆる「XR」コンテンツがさらに広がっていくと言われています。「XR」コンテンツは、体験型エンターテインメントやゲームだけでなく、ビジネスや医療、特に「教育分野」への応用が期待されます。

ボリュメトリックビデオ技術 / Volumetric Video Technology YouTube 解説

<https://youtu.be/vkwM-BOY85U> キヤノン株式会社制作 2023年9月

株式会社ニコン NIKON CORPORATION さんが「**可搬型ボリュメトリックビデオシステム**」を開発。このシステムを容易に学校内に持ち込み教育活動にも展開できる！といった状況になりました。

<https://www.create.nikon.com/>



そこで今回、株式会社ニコンさんとのコラボレーションした特別授業を実施！

生徒自身が主体となり「ボリュメトリックビデオ」を活用する授業を本日3年生で実施しました。具体的には、保健体育の球技「バレーボール」。これまで3年生は、バレーボールの様々な運動スキルについて個人で探究して、運動の質の向上に取り組んできました。この授業の最終段階の成果検証として、この「ボリュメトリックビデオ」を活用。自分自身の運動動作を「ボリュメトリックビデオ」で確認。成果を映像より検証をしようという授業です。このシステムを使い、3年生全員が自分自身で課題設定した運動スキルについて、8台の専用カメラに囲まれて実技を撮影しました。

さらに、現在準備を進めている「原宿表参道元気祭スーパーよさこい2024」を後輩に伝承していくため、模範となる代表生徒による「原外よさこい×ボリュメトリックビデオ」の制作にも挑戦しました！

今後、バレーボールについては各自が探究成果をまとめ、プレゼンしていく予定です。

「原外よさこい」については、後輩に伝え「原宿表参道元気祭スーパーよさこい2024」をさらに盛り上げていきたいと考えています！

今回撮影した「ポリュメトリックビデオ」の完成には少し時間がかかるそうです。完成が楽しみです。





